

こども・若者の意識調査
(北塩原村の生活環境に関する意見 ※自由記述) 20～30代

NO	分野	年代	回答内容
1	子育て支援	20代	子育てがしやすい環境づくりが大切だと思う(手当だけではなく)。
2	遊び場	20代	アイデミ喜多方のような施設があれば、子ども連れの家族が多く移住してくれると思う。
3	生活環境	30代	ラピスパ裏磐梯がなくなり、運動ができる場所がない。 小さなスポーツジム(兼)サウナ付きの温泉ができれば、QOLが上がると思う(できれば北山地区に近いとうれしい)。
4	生活環境	20代	気軽に自由に交流ができる場があればいい(体育館や公民館以外で)。
5	生活環境	30代	北山にお店が1件しかない。 高齢者や自転車を持っていない人がもっと便利に買い物ができるお店ができれば住みやすくなると思う。 村民誰でも利用できる交流施設やイベントを増やしてほしい。
6	生活環境	30代	買い物するところがない。
7	生活環境	30代	移住者にばかりメリットがあり、定住者には何もメリットがない。 不便なので、引っ越しを検討中。
8	生活環境	20代	買い物(ドラッグストア等)ができず、不便。ご飯を食べる場所がない。 観光客の方に聞かれても紹介するところが少ない。
9	生活環境	20代	近所付き合いが薄れている。行事が減った。
10	生活環境	20代	住みやすい地域づくりを行う必要がある。出生率0%は、深刻な問題と考える。
11	観光生活環境	20代	観光客が多く人通りが多いのに、何もなくもったいない。 レジャー施設など楽しい場所がもっとあれば、仕事も増え出会いも増え、より豊かな村がつかれると思う。飲み屋やカラオケ、デパート的なものがあれば、地元の人も観光で来た人も老若男女楽しめると思う。一つの建物でいろいろな事が出来る場所があればいいと思う。
12	観光	20代	裏磐梯はとてもよい観光資源があっても、活用できていない。
13	公共交通	20代	村営バスも使いづらく、足がないことが不満。
14	公共交通	20代	交通の便が悪い。
15	情報通信	30代	裏磐梯の道路でスマートフォンが圏外になることが不安。 事故や車が故障したときに、つながる場所まで歩かなければならない(特に冬の雪道や夜などは不安)。
16	情報通信	20代	スマートフォン(電波)が入らない場所があったりするため、改善してほしい。
17	情報発信	20代	北塩原村に残る若者がいないので、魅力をもっと発信すべき。
18	地域情報化	20代	魅力を発信し、人を呼ぶ必要があると考えます。例えば、スマート社会の実現を目指し、村民の方々のPC、スマートフォンの操作やネットリテラシーを通じて、スマート社会の利便性・必要性を体感し、村全体でスマート社会を実現できれば、より人々を集める機会になると思う。 アンケート等もスマートフォン等でのWebアンケートを用いて、紙媒体の減少を目指すべき。
19	その他	30代	住民税が高い。